

授業科目名 (英文名)	経済統計学 (経済学部・専門教育科目) (Economic Statistics)	科目区分 対象学生	
単位数	4.0	開講年次・ 学期	カリキュラムにより異なります。
担当教員	山口 圭子	所属	経済学部
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	経済の分析に必要なデータ解析の理論 (主に記述統計学) について勉強した後、経済の主要データの構成やその内容について学習する。パソコン (主にインターネットとエクセル) を使って、各種統計の入手・加工・分析を行う。		
講義内容・授業計画	<p>講義内容 前半は記述統計について解説します。後半は経済統計の種類・分類を解説した後、各分野の統計を取り扱います。 前半の記述統計の部分では、ほぼ毎回、その日の講義内容を確認するための小テストを課します。後半の各分野の統計に関して、エクセルを使った分析については講義で解説するので、各自復習して下さい。履修者数がPC教室の収容人数を超える可能性が高いので毎回は無理ですが、エクセルに不慣れな学生対象に2回講習を行います。また、エクセルを使ったレポートも課します。</p> <p>授業計画 以下のテーマと順序で授業を進める予定にしていますが、受講者の理解状況などに応じて適宜変更していきます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 ガイダンス 2 統計データの種類・和記号の復習 3 統計学の基礎知識 (グラフ・平均・メディアン・モード) 4 統計学の基礎知識 (分散・標準偏差) 5 統計学の基礎知識 (データの1次変換) 6 統計学の基礎知識 (変動係数・標準化変量・偏差値) 7 統計学の基礎知識 (正規分布とその性質) 8 統計学の基礎知識 (散布図・相関係数) 9 統計学の基礎知識 (回帰分析の考え方) 10 統計学の基礎知識 (単回帰) 11 統計学の基礎知識 (重回帰、回帰分析の拡張) 12 ローレンツ曲線・ジニ係数 13 経済統計の種類と分類 (寄与度と寄与率・指数など) 14-15 エクセル講習1 16 政府統計の概要 17 物価 18 家計 19 人口 20 労働 21-22 エクセル講習2 23 産業連関 24-25 GDP 26 景気 27 財政 28-29 金融・国際収支 30 兵庫県の経済統計 31 評価 (到達度の確認) 		
テキスト	御園謙吉・良永康平編著 『よくわかる統計学 II 経済統計編 第2版』 ミネルヴァ書房 (生協などで購入) 他にスライドを用いる。		
参考文献	以下は図書館にある。 唐渡広志著 『44の例題で学ぶ計量経済学』 オーム社 白砂堤津耶著 『「例題で学ぶ」初歩からの計量経済学』 日本評論社		

	谷沢弘毅著 『コア・テキスト 経済統計』 新世社 他は適宜紹介する
成績評価の基準・方法	授業中の小テスト及びレポートで50%、定期試験（期末）50%を基準として、受講態度（積極的な質問など）を含めて総合的に判断する。
履修上の注意・履修要件	エクセルの基本操作ができること。高校程度の数学の基本を身に付けていることが望ましい。 Kフォルダの中に参考資料を入れておくので、授業前に各自印刷したうえで、講義には毎回持参すること。 統計学は積み重ねが大切です。予習・復習をして、わからなくなったら、早めに質問・相談すること。
実践的教育	
備考	